

## 随意契約の契約状況表

(農林水産部)

	契約担当課	件名	契約年月日	契約の相手方の所在地及び名称	契約金額(単位：円)	地方自治法施行令第167条の2第1項中の号	随意契約の理由
1	生産振興課	令和7年度 ため池ハザードマップ作成業務委託	令和7年11月19日	大分市城崎町2丁目2番25号 大分県土地改良事業団体連合会	3,080,000	2号	<p>本業務委託は、ため池ハザードマップを作成し、災害発生時における住民自らの適切な避難活動の指針とすることを目的とした業務委託である。</p> <p>大分県土地改良事業団体連合会は、土地改良事業を行う市町村・土地改良区・土地改良区連合を会員とする法人で、土地改良事業の適切かつ効率的な運営を確保し、その共同の利益を増進するとともに、「国、県、市の事業に対する協力を目的」として設立された公益法人であり、土地改良事業における事業採択申請から計画・設計に精通した専門知識を持っている。</p> <p>まず、現地確認と併せて氾濫解析を行なうが、氾濫解析については、大分県土地改良事業団体連合会が使用許諾を得ている「ため池簡易氾濫解析ソフト」を使用する必要がある。このソフトは、農業・食品産業技術総合研究機構 農村工学研究所が開発したソフトで、使用実績も多く非常に信頼性のあるソフトである。使用許諾は、県・市町村・土地連・改良区の防災担当者で、本県においては本会のみである。このソフトと現地調査の組み合わせにより、より精度の高いハザードマップを作成できる。</p> <p>また大分県土地改良事業団体連合会はため池台帳データを保有している。ため池台帳データは、水土里情報利活用促進事業で整備済みであり、ため池名称がわかれればそのため池の概要が把握でき、適切で効率的な業務執行が可能である。</p> <p>以上の点から、本委託内容の被害範囲を算定するうえで、大分県土地改良事業団体連合会は優れた情報収集、分析、被害範囲算定能力があり、豊富な知識、データ及び算定技術を有しているといえる。</p> <p>よって地方自治法施行令第167条の2第1項第2号「その性質又は目的が競争入札に適しないものをするとき」の規定を適用するとともに、大分市入札参加有資格者名簿に登録されていないことから大分市測量・建設コンサルタント業務等入札参加資格審査要綱第9条第1号「性質又は目的により必要があるとき」の規定を適用し、「大分県土地改良事業団体連合会 会長 義経 賢二」と随意契約いたしたい。</p>
2	農政課	大分市ブランド認証加工品リーフレット作成業務	令和7年12月24日	大分市大字津森563-7 (株)インターブリンツ	903,100	2号	当該業務で作成するリーフレットについては、平成29年度より毎年作成しており、いずれも株式会社インターブリンツが製作している。今回作成するリーフレットについても、これまでのデザインの踏襲及び掲載写真等を引き続き使用するため。
3	林業水産課	霊山セラピーロード外2箇所バイオトイレ設備保守点検等業務委託	令和7年12月1日	大分市高城西町7-27 (株)ミカサ	1,108,250	2号	<p>霊山、天面山、樅の木山(以下「霊山等」という)に設置してあるトイレはバイオトイレである。</p> <p>「バイオトイレ」とは、微生物の働きで排泄物を分解する特殊なトイレのことであり、霊山等のような給排水設備工事が困難な山中などを中心に設置されている。</p> <p>本件は、株式会社ミカサが独自に開発したバイオトイレの点検業務であるため、バイオトイレの構造を熟知していないと業務の遅延や故障、事故に繋がる可能性が高い。そのため、他の業者では対応ができない。</p>